



平成24年6月18日

各 位

会 社 名	株式会社パスコ
代表者名	代表取締役社長 杉本 陽一 (コード: 9232 東証第1部)
問合せ先	基幹業務部長 川久保 雄介 (TEL 03-5722-7600)
親 会 社	セコム株式会社(コード:9735)

第三者委員会報告に基づく再発防止策について

当社は、平成24年5月21日付「第三者委員会による調査報告書(最終報告)の公表について」を開示いたしましたが、その報告内容を真摯に受け止め、当社グループとしての再発防止策を下記のとおり決定いたしましたのでお知らせいたします。

当社グループは今回の一連の事態が二度と発生しないように、下記再発防止策を、全力あけて実行していく所存です。

記

再発防止策

(1) 公正さを追求する企業風土の更なる醸成

社長を始め幹部は、内外の助言を受けながら、「社会的に公正であることを判断基準として、法令遵守、社会倫理を尊重し、常に正しさを追求する」という、当社の経営理念を実現するための取り組みを下記のとおり実施いたします。これにより、各自の職責に応じ、客観的・批判的な評価に基づいて問題に対処するという、企業風土を更に醸成してまいります。

① 社長名による当社の経営理念を遵守すべき旨のメッセージの発信

平成24年5月30日付で社長名による示達「コンプライアンスの再徹底について」にて、上述の当社経営理念を遵守すべき旨のメッセージを当社グループの全役職員に発信いたしました。

② 外部的見地からの検証機能の強化

「内部統制システムの基本方針」を改定し、「コンプライアンス推進室」を監査室より分離独立して強化するとともに、「コンプライアンス経営実行委員会」の機能を強化することにより査察機能の充実を図ります。また、外部専門家の同委員会への招聘を適宜実施いたします。

③ 当社の役職員については、グループ内外から人材を積極的に受け入れるものといたします。

④ 当社の内部統制システムの整備について、今後は「コンプライアンス経営実行委員会」において議論検討を行ない、継続的な改善を図ります。

(2)適正な会計処理及び開示に対するコンプライアンス意識及びリスク管理意識の徹底

社長を含めた役職員に対し、適正な会計処理及び開示に対するコンプライアンス意識及びリスク管理意識を徹底するため、外部専門家等による研修を実施いたします。

① 研修受講対象者

役員及び部門責任者(各事業部等の責任者)

② 実施時期

毎年定期的に実施するほか、必要に応じて個別研修を実施

(3)経理部門役職員における会計に対する理解・姿勢の強化

経理部門における役職員の会計的専門性を高め、適切な判断力の向上を図るため、以下の対応を実施いたします。

① 専門情報誌等主催の研修を定期的に受講し、部内でその情報を共有(勉強会等の開催)する。

② 会計的専門知識を有する人材の確保

1) 公認会計士等有資格者の採用(平成24年6月1日付で1名採用)

2) 会計関連資格の取得促進

(4)支払及び会計処理における帳票準備・確認体制の整備

非定型取引に基づいて支払及び会計処理がなされる場合に、必要な帳票・重要な帳票が見落とされることがないように下記内容の新たな社内ルールを規定いたしました。

① 支払依頼書への資料の添付要件を明確化

② 会計処理に当っては専門家の判断を必須とする。

(5)取締役会規則の改定と研修の実施

① 取締役会規則の改定

平成24年6月18日開催の取締役会にて取締役会規則を改定いたしました。改定内容は、議事資料の事前配布の徹底及び議事録内容の充実です。

② 取締役・監査役への研修の実施

取締役・監査役が更に知見を広げ、自らの役割を十分に果たすため、弁護士、公認会計士等の外部専門家による役員研修を実施いたします。なお、この研修は(2)に記載の研修と同時期に行ないます。

(6)監査法人に対する報告・外部会計専門家への相談体制の整備

非定型取引における金員の支払や複雑な会計処理について、取引の経緯及び社内で協議した結果等を遺漏無く監査法人に報告し、必要に応じて外部会計専門家に相談することといたします。

なお、外部専門家として公認会計士事務所との顧問契約を平成24年6月18日付で締結いたしました。

(7)ソフトウェア管理体制の整備

ソフトウェア使用におけるコンプライアンスの堅持およびライセンス適正性の保持を確実に統制管理すべく、ソフトウェア管理体制の強化を図るとともにライセンスの全社一元管理を実現させるシステムの構築を下記のとおり実施いたします。

① 管理体制の強化

上述のコンプライアンス推進室による「整備状況の検証」と定期的な調査による「運用状況の検証」

② 管理システムの構築

使用ソフトウェアのライセンスの所有と使用を一元管理する仕組み及びソフトウェアのインストールを統制管理する仕組みの構築